

2016年7月12日
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

スマホアプリ「グノシー」へ投資情報ニュース提供を開始 ～投資情報をより幅広いユーザーに提供～

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」)は、情報配信事業の強化の一環として、株式会社 Gunosy(以下「Gunosy」)の提供するスマートフォン向けニュース配信アプリ「グノシー」に投資情報ニュースの配信を開始しましたのでお知らせします。

「グノシー」は、話題のニュースがサクサク読める、無料のニュースまとめスマホアプリ(情報キュレーションサービス)です。インターネット上に存在する様々な情報を独自のアルゴリズムで収集し、評価付けを行い、ユーザーに届けます。2011年10月にサービスを開始し、2016年2月末で1,300万ダウンロードを突破しています。

フィスコは投資情報ベンダーとして、投資情報を幅広いユーザーに届けるべく、国内外の各種ポータルサイトやスマホアプリなどに投資情報の配信を進めております。今回はその一環で、「グノシー」へ投資情報を提供することになりました。

今後ともフィスコの投資情報をご利用・ご活用いただきますようお願いいたします。

個別銘柄戦略：業績を手掛かりとした個別対応、位置ゲーム関連と自動運転車関連のテーマ株にも注目

FISCO 2016-07-11



株式会社フィスコ

米雇用統計の結果を受けた米国市場の影響を受けるほか、参議院選挙で憲法改正に前向きな勢力が3分の2の議席を占めることになったことによる「アベノミクス信任」を受けた上昇が意識される。先週末のETFに絡んだ売り需要が通過するほか、ご

ブレグジットを気にしない米国、世界一気にする日本

FISCO 2016-07-11

株式会社フィスコ

週末の雇用統計が好調だったこともあり米国株(ダウ)は「史上最高値」(年初来高値ではない)まであとわずかというところまできている。一方日本株(日経平均)は先週も世界で突出して下げて、世界の主要株式市場で下落率NO.1となった。なお、英国株式市場も国民投票前の水準を回復し年初来高値を更新した後も崩れず高値でもみ合っている。

世界的には先週はブレグジット(英国のEU離脱)の世界経済に与える影響が再度懸念されたことになっているが、米国はブレグジットを全く気にしていないのに対して、日本は世界一気にしているという状況だ。

円高で採算が悪化する輸出企業が多いため、日本株は為替の影響が大きいからだという説明もされている。しかし、経済が堅調な米国の通貨に対し

【株式会社フィスコの概要】

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号
設立日： 1995 年 05 月 15 日
資本金： 1,210 百万円(2015 年 12 月 31 日現在)
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

【株式会社 Gunosy の概要】

会社名： 株式会社 Gunosy <http://gunosy.co.jp/>
所在地： 東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号 六本木ヒルズ森タワー
設立日： 2012 年 11 月 14 日
資本金： 3,868 百万円(2016 年 5 月 31 日現在)
代表者： 代表取締役 CEO 福島 良典
事業内容： スマートフォンアプリケーションの開発・運営

以上